設置業者様へ 設置時に必ずお読みください。

Residence kit

Ver 1.0

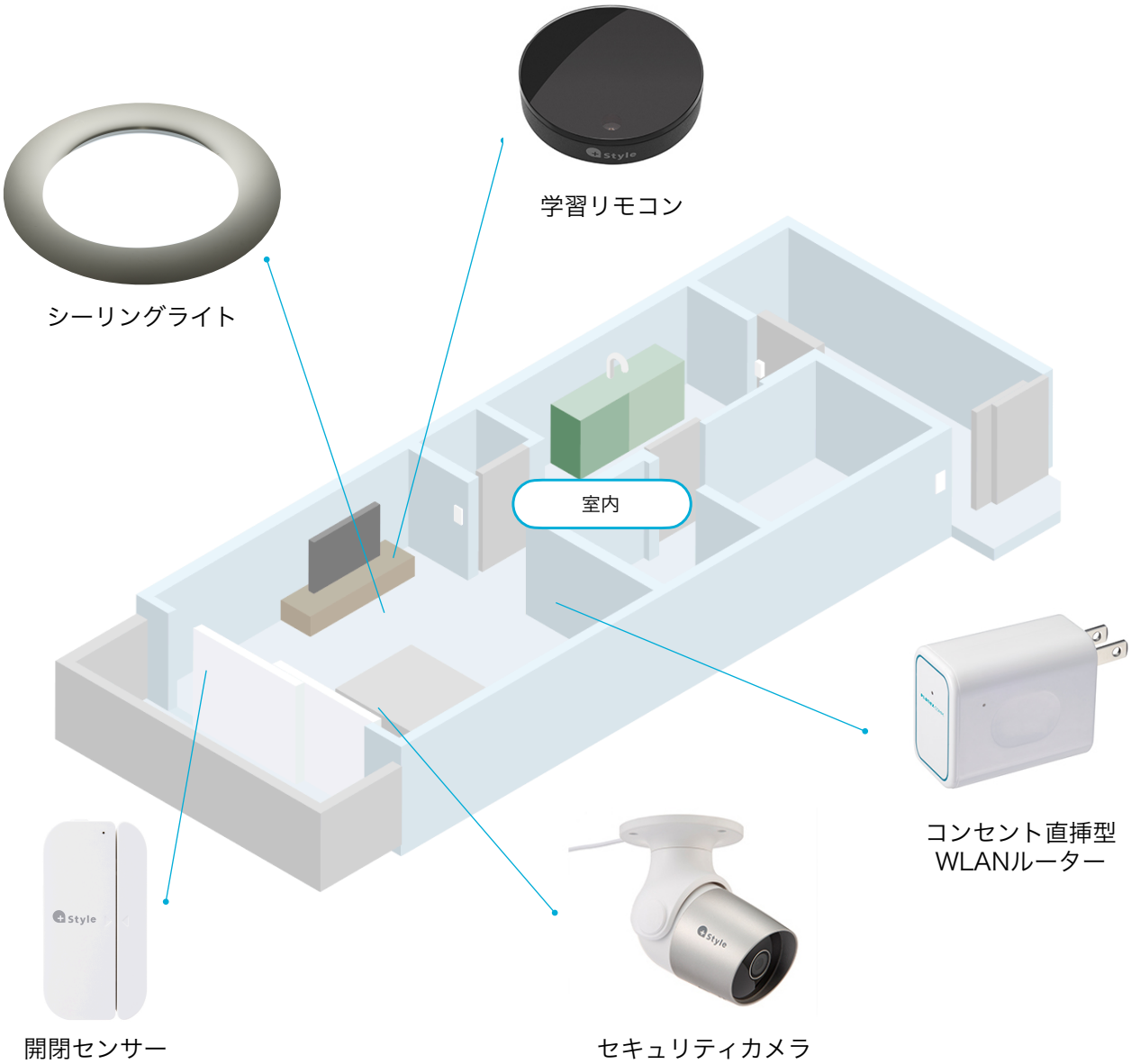
Residence kit

Wi-Fi製品シリーズ一式

設 置 説 明 書

設 置 さ れ る 前 に

- 正しい設置をしていただくため、最新の設置説明書を必ずお読みください。
- 万一、設置説明書に従わず取り付けされた場合の事故や故障などについては責任を負いかねます。
- 本製品の故障、誤動作、不具合等の外部要因によって正常に機能しなかったことによる付随的な補償や、損害につきましては、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



目次

1. 安全上のご注意 3

2. 機器構成 8

SSIDについて

スマートフォンへのアプリインストールについて

3. 機器仕様 9

コンセント直挿型WLANルーター

学習リモコン

開閉センサー

シーリングライト（10畳）

セキュリティカメラ

4. 設置の流れ 12

5. 取付方法 13

コンセント直挿型WLANルーター

学習リモコン

開閉センサー

シーリングライト（10畳）

セキュリティカメラ

6. 動作確認 19

kitアプリへのログイン

コンセント直挿型WLANルーター

学習リモコン

開閉センサー

シーリングライト（10畳）

セキュリティカメラ

12. 退去リセット 27

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

ここで示した表示内容は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告表示の意味

⚠ 警告	使用者が死亡や重傷(※1)を負うおそれがある内容です。
⚠ 注意	使用者が傷害(※2)を負うおそれがある内容、 または物的損害（※3）の発生するおそれがある内容です。

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します

⃠	してはいけないことです。	❗	必ず行う（守る）ことです。

			開閉センサー	学習リモコン	シーリングライト	セキュリティカメラ
⚠ 警告	⃠ 禁止	製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	●	●	●	●
		風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。 ・漏電し、火災、感電の原因となります。 ・本製品は防水、防滴仕様ではありません。	●	●	●	●
		お手入れの際は、本製品を水洗いしないでください。火災、感電の原因となります。			●	
		本製品を布や紙など、燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因となります。			●	
		本製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。			●	
		付属のACアダプターを本製品以外に使用しないでください。				●
		指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線はしないでください。				●
		雷が鳴り出したら本製品に触れないでください。				●
	❗ 必ず守る	無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	●	●		●
		製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、使用しないでください。ショートによる火災や感電の原因となります。	●	●		●
		煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。すぐに使用を中止してください。	●	●		●

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

			開閉センサー	学習リモコン	シーリングライト	セキュリティカメラ
⚠警告	❗必ず守る	発熱・破裂・発火のおそれがあるため、電池の充電、ショート、新旧・異種電池の混用などしないでください。	●			
		電池の(+)(−)の向きは正しく入れてください。	●			
		使えなくなった電池はすぐに機器から取り外してください。	●			
		長時間使わないときは、機器から電池を取り出してください。	●			
		乳児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。	●			
		カバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがい、確実に取り付けてください。不完全な取り付けは、落下、損傷の原因となることがあります。			●	
		安全のため必ず、取り付け・取り外し時は壁スイッチをオフにし、お手入れ時はブレーカーを切ってください。感電の原因となることがあります。			●	
		本製品の取り付けは、取扱説明書の内容にしたがい、確実に取り付けてください。誤った取り付けは、本製品の落下、感電、火災の原因となります。			●	
		専用アダプタのコードは、取扱説明書の内容にしたがい、確実に接続してください。不完全な接続は、接触不良による発熱、火災の原因となります。			●	
		煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。すぐに使用を中止してください。			●	
		本製品の真下に温度の高くなるものを置かないでください。火災の原因となります。			●	
		配線は電源を切ってからおこなってください。やけど、けが、感電などの原因となります。				●
		コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないでください。火災や感電の原因となります。				●
		長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜いてください。				●
		動作環境範囲内の温度・湿度下で使用してください。				●
		本製品内部やコネクタに異物などがついた場合、電源プラグをコンセントから抜いてすぐに使用を注視してください。				●

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

			開閉センサー	学習リモコン	シーリングライト	セキュリティカメラ
注意	禁止	本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。故障の原因となることがあります。	●	●		●
		高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、強い磁気を 帯びたものの近くでの使用・保管は避けてください。故障の原因となることがあります。	●	●		●
		配線器具の取り付けの電気工事は、必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。			●	
		本製品は、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、火災、感電の原因となることがあります。			●	
		本製品の定格電圧は、交流100Ｖです。これ以外の電圧で使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。			●	
	必ず守る	設置を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。	●		●	●
		本製品を日本国外で使用しないでください。本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様です。火災・故障などの恐れがあります。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。	●	●		●
		医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を 必要とする設備、機器での使用はしないでください。 本製品の電波で医療機器(ペースメーカーなど)や電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生 した場合、いかなる責任も負いかねます。	●	●		●
		電池のアルカリ液が眼に入ったり、皮膚・衣服に付着したときは失明やけがなどの原因になるため、多量のきれいな水で洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。	●			
		指定の電池以外は使用しないでください。	●			
		本製品は、確実に機器のコントロールができることを保証するものではありません。外出先からのコントロールについては、対象機器の動作を直接確認できないことを十分にご理解いただき、誤動作しても人が負傷または物的損害のない範囲でご利用ください。		●		
		遠隔操作により火災・感電・事故・傷害の発生する危険がある機器では使用しないでください。 特に電気ストーブや電熱器の外出先からの操作は、火災の原因となりますので絶対におこなわないでください。		●		
		コネクタは正しい向きで接続/取り外してください。誤った向きに接続/取り外しすると故障や破損の原因になります。うまく接続できないときは、無理に押し込まず、接続部を十分に確認してからコネクタをまっすぐ接続してください。		●		

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

			開閉センサー	学習リモコン	シーリングライト	セキュリティカメラ
⚠ 注意	❗ 必ず守る	付属のアダプタは、本製品専用です。付属のアダプタを他の照明器具に使用しないでください。また、本製品に他のアダプタを使用しないでください。本製品の落下、感電、火災の原因となります。			●	
		お手入れの際は、壁スイッチをオフにし、LED および周辺部が十分に冷えてから行ってください。消灯直後にLED および周辺部を触ると、やけどの原因となります。			●	
		点灯したLED を直視したり、3D メガネなどの特殊なメガネをかけて見たりしないでください。目の痛みやちらつきの原因となることがあります。			●	
		本製品には寿命があります。設置して8 ～ 10 年経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。点検せずに長時間使い続けるとまれに、火災、感電、故障、落下などに至る場合があります。 ※点検項目： カバーに変色、変形、ひび割れあるかどうか 専用アダプタに変形、ガタツキ、ゆるみあるかどうか 点灯しているLED の色味が変化してきたかどうか、LED の明るさが低下しているかどうか ※使用条件は周囲温度30℃、1日10 時間点灯、年間3000 時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）			●	
		万一、カバーなどが破損した場合、破損部分に直接手や肌を触れないでください。けがの原因となることがあります。			●	
		安全に使用していただくために、定期的に（６ヶ月に１回）清掃、点検をしてください。点検せずに長時間使い続けるとまれに、火災、感電、故障、落下などに至る場合があります。			●	
		本製品は防犯、事故防止、個人情報取得での使用は意図されていません。株式会社Residence kitはいかなる責任も負いかねます。	●			●

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電波についてのご注意

- 本製品は電波法に基づく特定無線設備として技術基準適合証明等に関する規則および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定等に関する規則を遵守しているため、使用時に無線局の免許は必要ありません。
- 本製品を改造して使用しないでください。電波法、電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  産業・化学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用されている免許を必要とする移動体識別用の無線局、免許を必要としない特定の小電力無線局、アマチュア無線局
- 万一、本製品と該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を中止してください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります。 この場合、本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。

セキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してスマホなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

①通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

②不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

社団法人　電子情報技術産業協会（JEITA）
「無線LANのセキュリティに関する注意事項」より

2. 機器構成

部屋に備え付けのAPに接続したコンセント直挿型WLANルーターと各種Wi-Fi機器を合わせて本システムとなっています。ペアリングや動作確認はスマートフォンからkitアプリを使って行います。



備え付けのAP　　コンセント直挿型
WLANルーター

ペアリング時にコンセント直挿型WLANルーターのSSIDを指定



各種Wi−Fi機器

SSIDについて

コンセント直挿型WLANルーターについては、LANケーブルで備え付けのAPと接続すると、設定不要で無線LAN環境が構築されます。ペアリング時には、スマートフォンのWi-Fi接続先をコンセント直挿型WLANルーターに、ペアリング過程で入力するSSIDについてもコンセント直挿型WLANルーターを選択します。

※ ペアリング時にスマートフォンのWi-Fi接続先のSSIDとペアリング過程で入力するSSIDが異なるとペアリングに失敗してしまいます。接続先については十分にご注意ください。

スマートフォンへのアプリインストールについて

Wi-Fi機器の操作には専用アプリのインストールが必要です。端末に合わせてアプリをインストール、新規アカウント登録をしてください。なお、動作確認の際にもアプリのインストール、新規アカウント登録は必要となります。

kit

GET IT ON Google Play

Download on the App Store

3. 機器仕様

コンセント直挿型WLANルーター



Wi-Fi無線部	準拠規格：IEEE802.11b/g/n 使用周波数帯：2.4GHz チャンネル：1~13 チャンネル帯域：20/40MHz（自動切替） 伝達速度 IEEE802.11n：最大150Mbps IEEE802.11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b：11/5.5/2/1Mbps 伝送方式 IEEE802.11n/g：直交波周波数分割多重変調（OFDM方式） IEEE802.11b：直接拡散型スペクトラム拡散（DSSS方式） セキュリティ WPA2-PSK（暗号化方式：AES） WPA-PSK（暗号化方式：AES）
有線部	準拠規格：IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3i（10BASE-T） インターフェース：RJ-45 UTPポート×1 （Internetポート、AutoMDI/MDI-X対応）
WAN設定	IPアドレス自動取得（DHCPクライアント）
本体サイズ	約 30（W）×45（H）×55（D）mm
重量	約55g
入力電圧	AC100～240V、 50/60Hz
消費電流	約2W（最大）
使用温湿度範囲	温度:0~40℃、湿度:10~90%(ただし結露なきこと)

学習リモコン



タイプ	Type-WF01
電源	5V/1A
LED	青色
本体サイズ	Φ60.2mm×19.8mm
重量	約53g(本体のみ)
Wi-Fi無線部	準拠規格：IEEE 802.11 b/g/n 使用周波数帯域：2.4GHz チャンネル：1~13
消費電流	待機時:73.8mA(平均) 赤外線送信時:796.8mA(最大)
使用温湿度範囲	温度:0~40℃、湿度:10~90%(ただし結露なきこと)

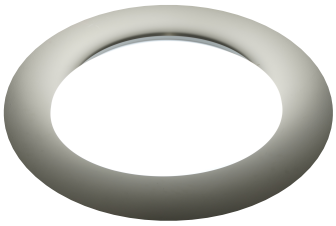
3. 機器仕様

開閉センサー



タイプ	Type-WF01
電源	単4アルカリ電池×2本 使用時間：約3カ月（1日20回通知の場合）
LED	青色/赤色
本体サイズ	約 40.0（W）×19.0（D）×75.0（H）mm
重量	約43g（本体のみ）
Wi-Fi無線部	準拠規格：IEEE 802.11 b/g/n 使用周波数帯域：2.4GHz チャンネル：1~13
使用温湿度範囲	温度:0~40°C、湿度:20~80%(ただし結露なきこと)

シーリングライト（10畳）



タイプ	Type-WF01
全光束	4400lm
LED光源寿命	約40,000 時間
定格電圧	AC100V
定格入力周波数	50/60HZ
定格消費電力	38W
入力電流	0.63A
エネルギー消費率	116.0lm/w
リモコン操作距離	約8m
リモコン用電池	単3×2個
調光段階	0~100%
常夜灯	あり
本体サイズ	96（H) ±5 × 475（W)±5mm
重量	約1,340g

3. 機器仕様

セキュリティカメラ



タイプ	Type-WF01
カメラ部仕様	映像素子：1/3インチ CMOSセンサー 200万画素 レンズ：f:2.8mm、F:2.0 画角：110° 解像度：最大　1920×1080p 最低照度：カラー撮影時：0.01Lux(F1.2) 白黒撮影時（距離10m）：0.001Lux(F1.2)
映像圧縮方式	H.264
フレームレート	最大25フレーム/秒
ビットレート	32kbps～2Mbps
カメラ画質	HD画質、SD画質
向き	標準、上下反転
音声	入出力対応 マイク出力：最大3m スピーカー出力：最大5m
Wi-Fi無線部	準拠規格：IEEE 802.11 b/g/n 使用周波数帯域：2.4GHz セキュリティ：WPA-PSK/WPA2-PSK
電源	DC 12V/1A
動作環境	温度：0℃～ 40℃ 湿度：20 ～ 80%（ただし結露しないこと）
対応microSDカード	最大128GB　※別途ご用意ください。 録画保存時間 16GB: 約72 時間 32GB：約144 時間 64GB：約288 時間 128GB：約576 時間
スマホへの録画形式	動画：mp4　静止画：jpg
外形寸法	φ79mm× 133mm
重量	約152g（本体のみ）

4. 設置の流れ

下記の手順にて、機器の設置、動作確認まで行ってください。

1. コンセント直挿型WLANルーターの設置

・本体をコンセントにさす
・LANケーブルでコンセント直挿型WLANルーターと備え付けAPをつなぐ

2. Wi-Fi機器の設置

・Wi-Fi機器を指定の位置に設置する
※ 設置しない場合でも、動作確認のために一度電源を入れること

3. スマートフォンのWi-Fi接続設定

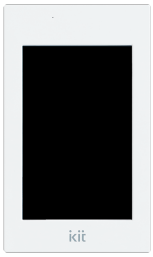
・kitアプリをインストールしたスマートフォンを直挿型WLANルーターに貼り付けてある
ラベルのSSIDに接続する（パスワードも記載されています）

※ このとき、WEB閲覧等でネットワークが正常であることを確認してください
※ 動作確認中は「機内モード」にし、「Wi-Fi」のみONにすることを推奨します

4. kitアプリから各機器の動作確認

・各機器の動作確認（各機器のページにて項目記載あり）

マルチタブレットから各機器の動作確認（導入物件のみ）



マルチタブレットType-WA01が導入されている物件のみ、
マルチタブレットからも「4. kitアプリからの各機器の動作確認」
と同様の内容を確認する

5. 検知履歴・アプリアカウントの削除

・管理サイトから退去リセットを実施する
→ セキュリティカメラの検知履歴削除
→ 動作確認で使用したアプリアカウント削除

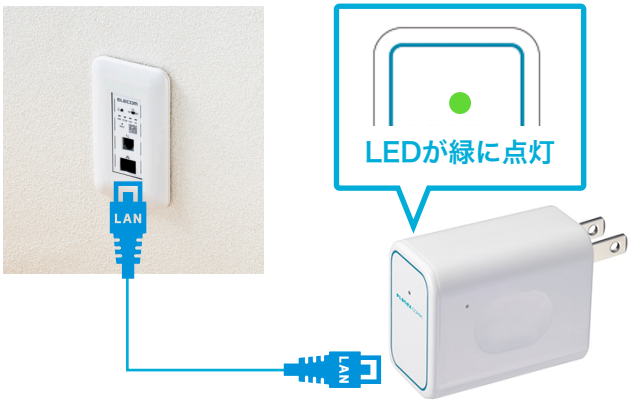
※ 管理サイトのアカウントを付与されていない場合には、管理会社に実施してもらってください
※ ホームエントランス設置物件については、退去リセットによりHE専用ICカードも解除されるため、
再度登録し直すこと

5. 取付方法
- コンセント直挿型WLANルーター -

① コンセントにさす



② LANケーブルでつなげる



1. LANケーブルで本体と備え付けのAPをつなげる

2. 本体のLEDが緑に点灯することを確認する

※ LEDがオレンジに点灯している場合はエラーとなります

スマートフォンでのネットワーク確認方法



1. スマートフォンを機内モードにし、Wi-Fiを本体底面のラベルに記載してあるSSIDに接続する

2. WEB閲覧等でネットワークが正常なことを確認する

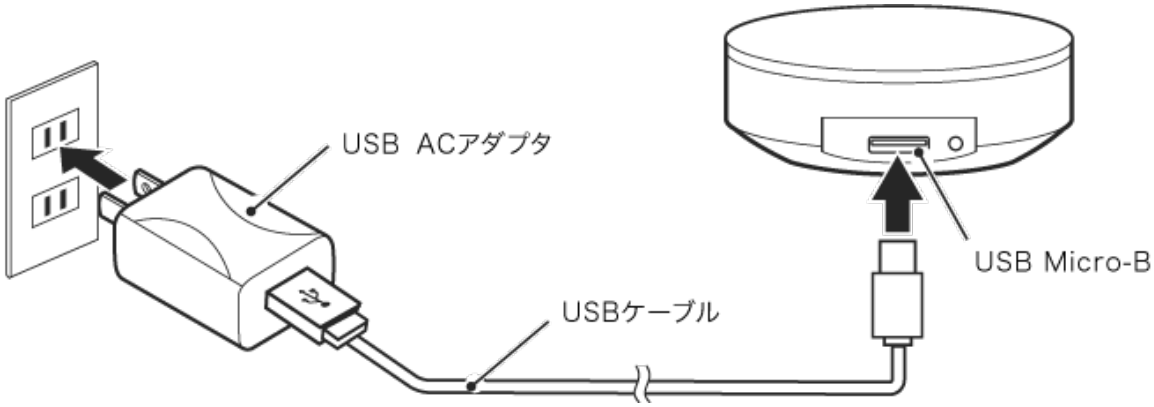
もし、正常に稼働していない場合は以下を確認してください。

1. 本体のLEDが緑色に点灯しているか
2. 本体を再起動（コンセントから抜く＆再度さす）させて変化はないか
3. LANコネクタが正常に接続できているか
4. LANケーブルは断線していないか
5. 備え付けAPのネットワークは正常か
   →APとPCを有線接続してインターネットに接続できるか確認すること

5. 取付方法

- 学習リモコン -

① ケーブル・アダプターを接続し、コンセントにさす



② 指定の位置へ置く

- 開閉センサー -

① 電池を挿入する



1. ラッチボタンを押しながら、電池カバーを外す。電池カバーの下側が外れにくい時は、軽く下に引っ張ると外れやすい

2. 付属している電池を挿入し、カバーをつける

リセットボタンを押さないように注意

電池挿入後にリセットボタンを押すと、本体がペアリングモードに入ってしまいます。もし、押してしまった場合は、以下の手順で再ペアリングしてください。

kitアプリから
1. 開閉センサーのペアリングを解除
2. 機器追加より開閉センサーを再ペアリング

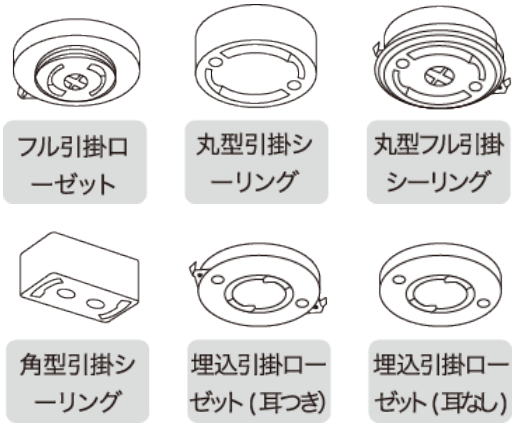
詳しい操作方法については、製品サポートページを参照してください。
https://www.robothome.co.jp/product_support/

② 両面テープを貼付け、指定の位置へ貼る

5. 取付方法
- シーリングライト(10畳) -

① 天井の配線器具と壁スイッチを確認する

本製品は以下のものに対応しています。

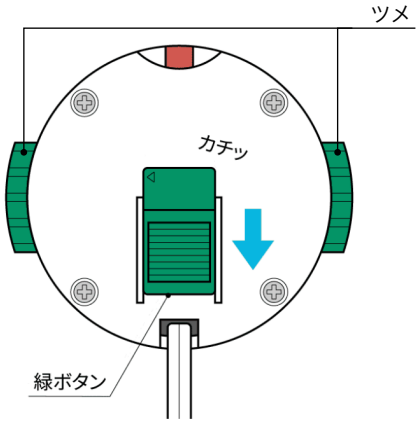


1. 引掛ローゼットや引掛シーリングにガタつきや破損がないか確認する

2. 本製品を取り付ける天井に80cm以上の平面部があること、傾斜や凹凸がないいっこと、質量約1,340gに耐えうる強度があること（石膏ボードやベニア板などは不可）を確認する

※ 上記を満たさない天井への設置は、落下、感電、けがの原因となります
※ 本製品は必ず調光機能なしの壁スイッチと併用してください

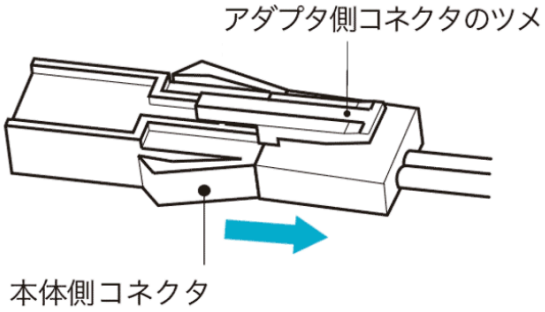
② 本体から専用アダプタを取り外す



1. 専用アダプタの緑ボタンを矢印方向に動かしツメのロックを解除する

2. 専用アダプタのツメを収納し、本体から取り外す

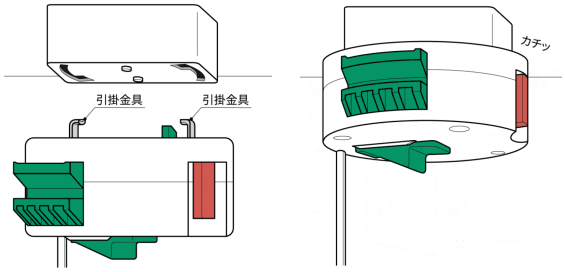
③ 専用アダプタのコネクタを取り外す



1. アダプタ側のコネクタのツメを押しながら引き抜く

5. 取付方法
- シーリングライト(10畳) -

④ 専用アダプタを取り付ける



1. 専用アダプタの2本の引掛金具を配線器具の嵌合穴に挿入し、専用アダプタ本体を右方向にカチッと音がするまで回し、固定する

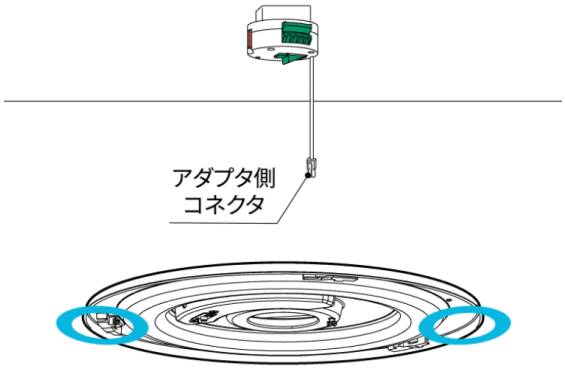
※ 取り外す際は、側面の赤いボタンを押しながら左へ回す

注 意 事 項

必ず壁スイッチをオフにしてから設置すること

・専用アダプタを取り付ける際は、専用アダプタ本体を握って回すこと
・取り付け後、必ず専用アダプタを左に回しても外れないことを確かめること。取り付けが完全でない場合は、落下によるけがや本製品破損の原因となります

⑤ 本体を取り付ける

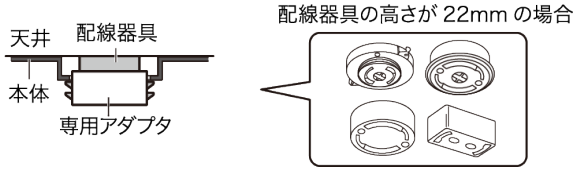


1. 本体外側の金属部分を両手で持ち、中央部の穴を専用アダプタに合わせて取り付ける。このとき、アダプタ側コネクタも本体中心部の穴を通すこと

※ コードが本体と専用アダプタの間に挟まらないようにすること。挟まると感電または火災の原因となります

2. 天井につけられている配線器具の種類により、専用アダプタのツメの位置も変わるため、両側のツメが本体の正しい場所にしっかり付けられていることを確認する

両側のツメが2個見えること

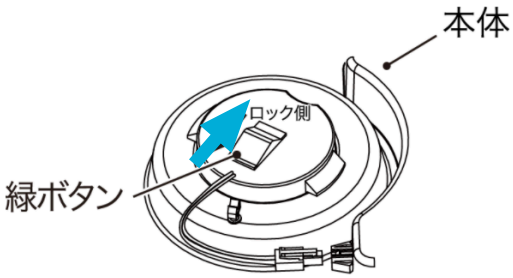


両側のツメが1個見えること



※ 取り付けが不完全な場合、落下による怪我または本製品破損の原因となります

⑥ 専用アダプタをロックする

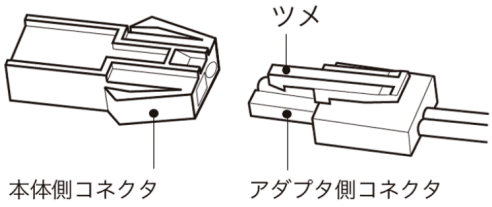


1. 専用アダプタの緑ボタンをロック側（矢印の方向）へカチッと音がするまでスライドさせる

2. 専用アダプタがロックされ、ツメが固定されたことを確認する

5. 取付方法
- シーリングライト(10畳) -

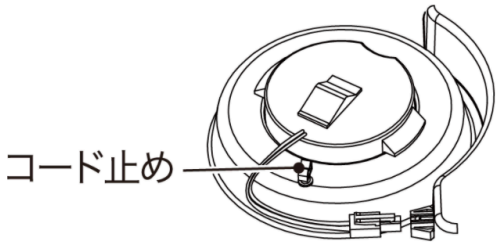
⑦ コネクタを接続する



1. アダプタ側コネクタと本体側コネクタを接続する

2. コネクタ接続後、ツメを押さずにアダプタ側コネクタを引っ張り、抜けないことを確認する

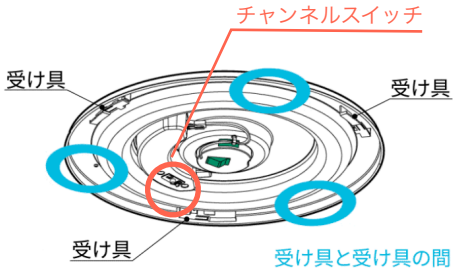
⑧ コードを固定する

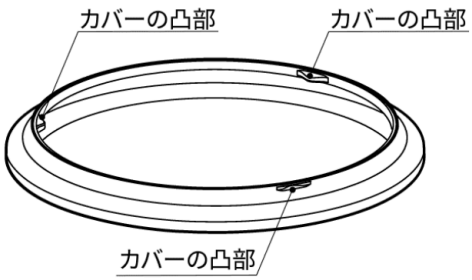


1. 専用アダプタのコードが下に垂れる場合は、コード止めでコードを固定する

※ コネクタやコードを無理に引っ張らないこと。コードが断線し、感電または故障の原因となります

⑨ カバーを取り付ける





注 意 事 項

本体のチャンネルは1chにすること

1. 本体のチャンネルが ch であることを確認する

2. カバーの凸部3箇所を、本体の受け具と受け具の間に合わせる

3. カバーを両手ではめる

4. カバーが止まるまで時計回りに回す

5. カバーが水平に取り付けられていることを確認する

6. カバーを軽く揺すって、カバーが確実に取り付けられていることを確認する

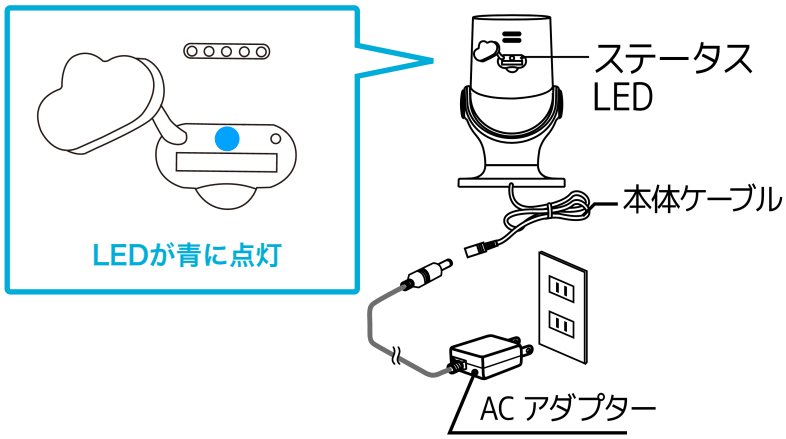
⑩ リモコンに電池を挿入する

1. リモコン裏面の電池カバーを外し、単3乾電池を2本挿入する

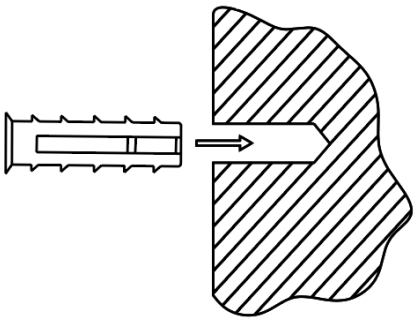
※ 電池の挿入向きに注意すること
※ アルカリ電池を使用すること

5. 取付方法
- セキュリティカメラ -

① ケーブル・アダプターを接続し、コンセントにさす



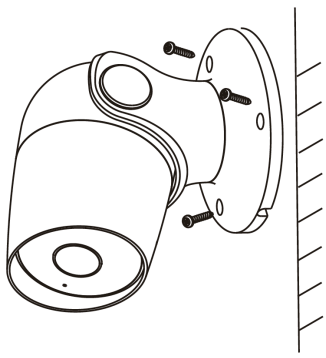
② 指定の位置へ設置または置く

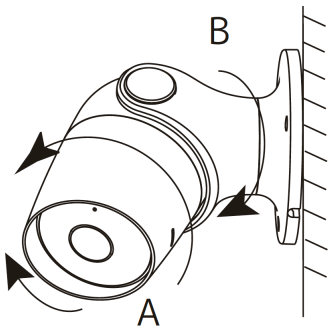


1. 取り付ける位置を決め、プラグを埋め込む
※ 同梱のプラグはコンクリート壁用です。その他の壁には使用できません
※ プラグを埋め込むには、あらかじめドリルなどで穴あけが必要です

2. 壁に本体を固定する

3. カメラの角度調整をする（A/B共に可動）





注 意 事 項

設置場所について

- 屋外に設置しないこと。直射日光、風雨、塩害、結露などにより、劣化、故障、火災の原因になります
- 電波の安定した場所に設置すること
- 夜間や遮光時など照度不足のとき、カメラの映像が見えにくくなる場合があります
- 降雨、積雪時に電波送受信が弱くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 周囲に雑音があるとき、音声が途切れ聞こえにくくなる場合があります
- 電子レンジ、自動ドア、高圧電線、Bluetooth 機器など電波を発生する機器が近くにあるとき、映像や音声が乱れる場合があります

6. 動作確認

- 推奨の確認手順 -

1. Gmailアカウントを用意する

・kitアプリをインストールしたスマートフォンでGmailを受信できるようにしておくこと

2. Gmailのエイリアス機能を使ってkitアカウントを作成する

・エイリアス機能とは、@の前に「+○○○」とつけることで、
　ひとつのアドレスを違うアドレスのように複製して使い分けられる機能のこと
・kitアカウント作成時のメールアドレスを以下のように使い分ける
　例）101：sample+101@gmail.com

3. kitアカウント作成後、ログイン、そして動作確認をする

動作確認中のネットワーク接続先は以下とする
　スマートフォンを機内モードに＆Wi-Fiをコンセント直挿型WLANルーターへ接続

4. kitアプリから「ログアウト」する

・次の部屋の動作確認へ移る

5. 全部屋終了後に管理サイトから退去リセットを実施する

・全動作確認が完了した後に、まとめて退去リセットによるアカウント削除を実施する

- 推奨手順を取れない場合 -

1. お手持ちのメールアドレスを使ってkitアカウントを作成する

・kitアプリをインストールしたスマートフォンでメールを受信できるようにしておくこと

2. kitアカウント作成後、ログイン、そして動作確認をする

動作確認中のネットワーク接続先は以下とする
　スマートフォンを機内モードに＆Wi-Fiをコンセント直挿型WLANルーターへ接続

3. kitアプリから「アカウント削除」をする

・確実にアカウントを削除してから次の部屋の動作確認へ移る
※ アカウント削除時にネットワーク状態が悪いと処理に失敗し、その後別の部屋にログインした際に
　エラーが出ることがあるため、**必ず通信状態が良い状態でアカウント削除を行うこと**
※ アカウント削除時のネットワークはモバイル回線でも問題ありません

動作確認時に守ること

- **動作確認後は必ずアプリからログアウト、アカウント削除をすること**
- **アカウントを削除するときは通信状態を確認すること**
- **管理サイトからユーザースマホの解除を行わないこと**
  管理サイトから行うのは退去リセットのみとする

6. 動作確認
- kitアカウント作成、ログイン -

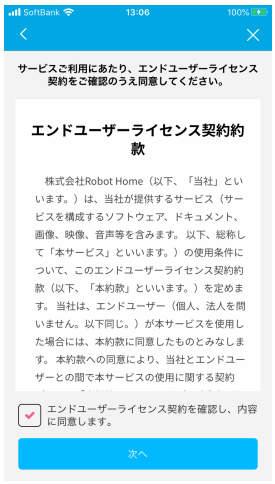
一部屋ずつアカウントを新規作成する



1. アプリを起動



2. QRまたは認証コードを用意し、OK



3. チェックして次へ



4. チェックして次へ



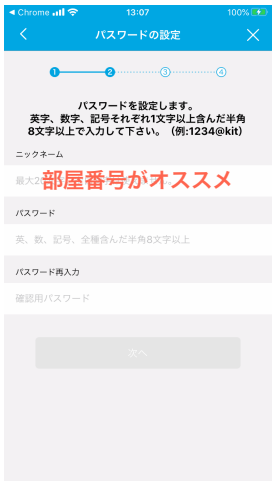
5. 入力して次へ



6. メールアドレスを確認し、OK



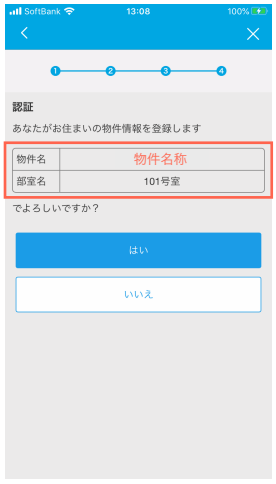
7. メールが飛んでくるのでURL先へ飛ぶ



8. 必要事項を入力



9. QRまたは認証コードを入力する



10. 物件名と部屋番号の一致を確認



11. 登録完了

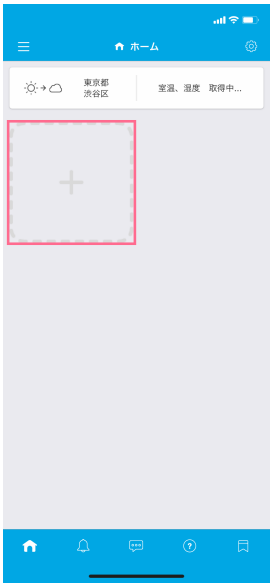


12. 登録した内容でログイン

6. 動作確認
- 学習リモコン -

① エアコンまたはテレビを登録する

エアコンやテレビが備え付けの物件については、動作確認時にエアコンとテレビの登録を行います。備え付けがない場合には、学習リモコンが反応するか確認するために適当なエアコンを登録、動作を確認後に削除してください。



1. ホーム画面から追加ボタンをタップ



2. 追加をタップ



3. エアコンまたはテレビを選択



4. エアコンまたはテレビと入力



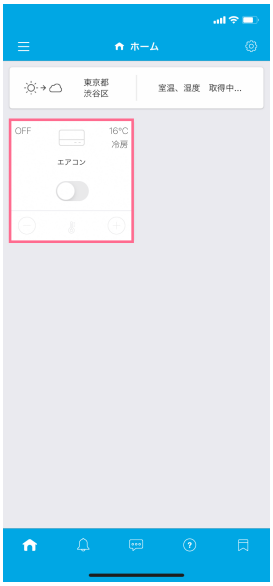
5. メーカーを選択



6. モデルを選択



7. 登録完了



8. トップ画面のON/OFFボタンをタップ

② エアコンやテレビの操作を確認する

・登録したエアコンまたはテレビを操作できたか
・操作時に本体のLEDが青く点灯したか

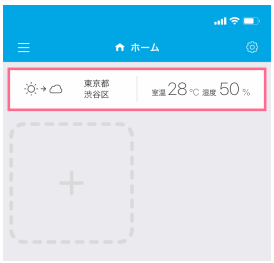


6. 動作確認

- 学習リモコン -

③ 温度・湿度の取得を確認する

学習リモコンには温度と湿度を測定するセンサーが搭載されています。アプリ上に「温度」「湿度」が表示されているか確認してください。なお、情報取得に数分かかります。



- 開閉センサー -

① ステータスの切替と通知を確認する





扉を開けて以下を確認

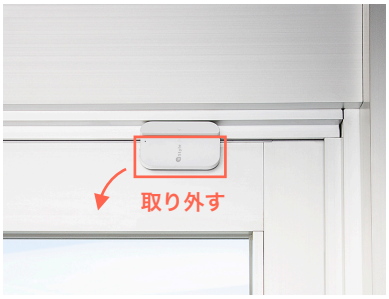
・本体のLEDが青に点灯すること
・通知が飛んでくること
・ステータスが「開いています」に切替ること





扉を閉めて以下を確認

・本体のLEDが青に点灯すること
・通知が飛んでくること
・ステータスが「閉まっています」に切替ること



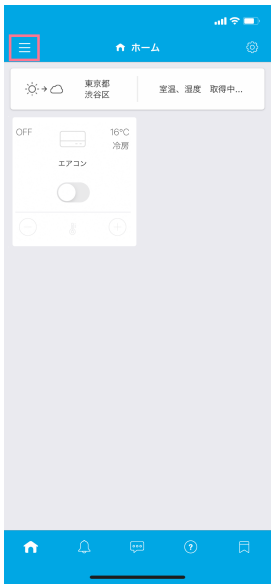


本体を取り外して以下を確認

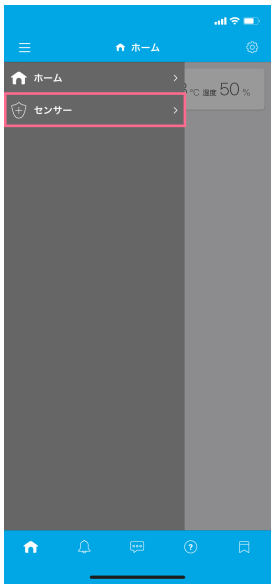
・通知が飛んでくること
・ステータスが「外れています」に切替ること

6. 動作確認
- 開閉センサー -

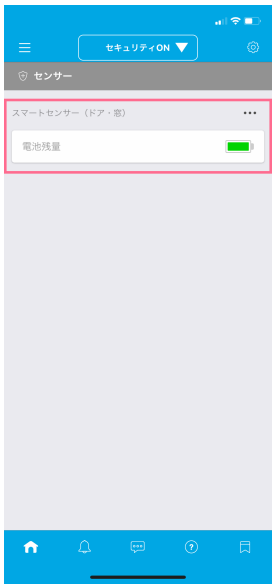
② 電池残量表示を確認する



1. 左上のメニューボタンをタップ



2. センサーの項目を選択



3. 電池残量を確認

・出荷時には新品の電池を同梱していますが、もし残量不足の場合は新しい電池を挿入してください

もし、LEDがピンクに点灯する場合



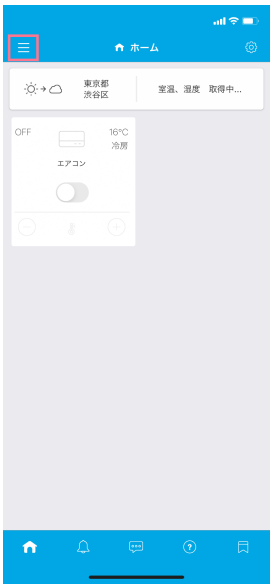
リセットボタンを押したため、本体がペアリングモードに入ってしまいます。以下の手順で再ペアリングしてください。

kitアプリから
1. 開閉センサーのペアリングを解除
2. 機器追加より開閉センサーを再ペアリング

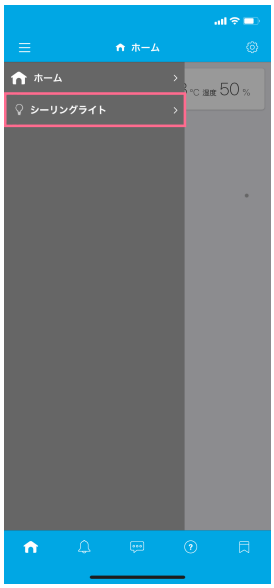
詳しい操作方法については、製品サポートページを参照してください。
https://www.robothome.co.jp/product_support/

6. 動作確認
- シーリングライト(10畳) -

① 点灯・消灯・調光・常夜灯を確認する



1. 左上のメニューボタンをタップ



2. シーリングライトの項目を選択



3. 以下の項目を確認
・電源のON/OFFの切替ができるか
・調光できるか（調色機能は含まれていません）
・常夜灯が点灯するか

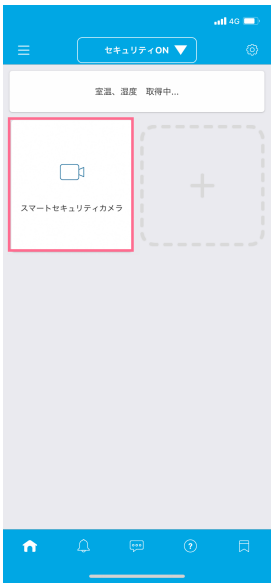
② リモコンからの点灯・消灯・調光・常夜灯を確認する



以下の項目を確認
・電源のON/OFFの切替ができるか
・調光できるか（調色機能は含まれていません）
・常夜灯が点灯するか

6. 動作確認
- セキュリティカメラ -

① 現在のカメラ映像を確認する



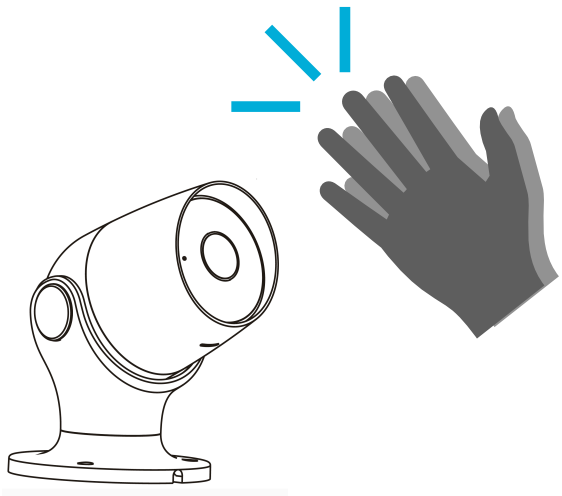
1. トップ画面のセキュリティカメラをタップ



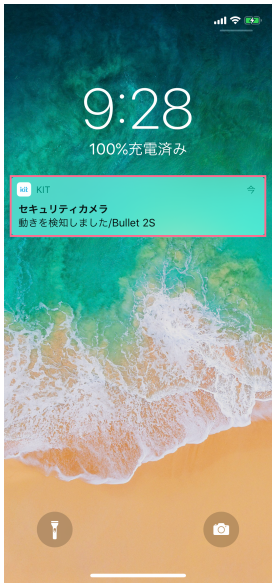


2. 以下の項目を確認
・映像が見えるか
・音声ONの状態でスマートフォンからの音声がカメラから聞こえるか
・音声ONの状態でカメラからの音声がスマートフォンから聞こえるか
※カメラとスマートフォンが近いとハウリングすることがあります

② 検知による通知を確認する



1. カメラの前で声を出したり、拍手したりしてセンサーに検知させる



2. 検知の通知が飛んでくるか確認する

6. 動作確認
- kitアカウントログアウト、削除 -

ログアウトする



1. 右上の設定ボタンをタップ



2. アカウントを選択



3. ログアウトを選択



4. 最終確認をし、ログアウト

アカウントを削除する



1. 右上の設定ボタンをタップ



2. アカウントを選択



3. アカウントの削除を選択



4. ログイン時のパスワードを入力して削除する

アカウントを削除の注意事項

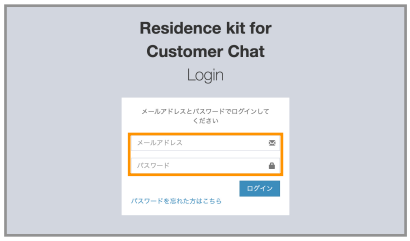
アカウントを削除するときは通信状態を確認すること

通信状態が悪いとアカウント削除に失敗します。見かけ上、削除できたように見えてもアカウント情報が残ってしまっている状態になることもあり、次の部屋の動作確認に影響をきたすため、確実に通信状態が良いときに削除を実施してください。

7. 退去リセット

設置や動作確認時に残った検知履歴等をリセットするために、管理サイトより各部屋に対して退去リセットを行う必要があります。管理サイトのアカウントについては、管理サイトの管理者（通常は管理会社）に確認してください。

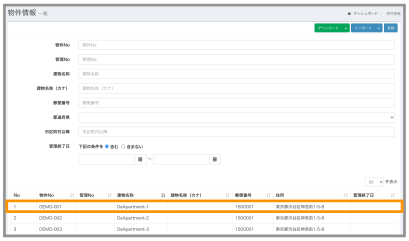
① 管理サイトから操作



1. 情報を入力しログイン



2. Device管理メニューの「物件情報」を選択



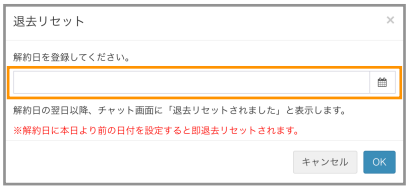
3. 物件情報一覧より設置をした対象物件を選択



4. 部屋情報一覧より退去リセットを行う部屋を選択



5. 退去リセットボタンを押す



6. **作業日当日の日付**を選択



7. OKを押す



8. 退去リセットが実行されたことを確認

② スマートフォンから確認



1. ログアウトされたか（退去リセットが実行されると強制的にログイン画面に移る）

退去リセットの注意事項

退去リセットを忘れると設置や
動作確認時の検知履歴等が残ってしまいます！

・退去リセット後に再度ログイン、セキュリティカメラを起動させると検知履歴が追加されてしまうので注意すること
・必ず全部屋に対して退去リセットを行うこと
・退去リセットのみ管理会社が行う場合には、作業完了を報告し、退去リセットを実施することを連携すること

入居される方が気持ちよく使い始められるよう
ご協力をお願いいたします。